



第30回総会賑やかに開催

川越法友会

会報第四十六号

令和7年7月25日発行

6月1日(日)、ラ・ボア・ラクテ川越で、「第30回川越法友会総会・懇親会」を開催しました。ご来賓13名を含め、総勢36名で、賑(にぎ)やかに、そして和やかに開催することができました。

総会に提案された議案は、令和6年度の事業報告・決算、令和7・8年度役員、令和7年度の事業計画・予算で、全て可決されました。

第30回記念総会ということで法政大学OBの上田参議院議員、廣瀬法政大学前総長、田中法政大学校友会副会長、高田埼玉県校友会会長、山口さいたま市法友会会長、所沢島田理事が参加されました。

昨年に引き続き五大学からは、立教大学川越立教会の門脇会長、早稲田大学川越稲門会の水村会長・山田副会長、慶應大学川越三田会の府瀬川副

会長・辻副会長・齊藤代表幹事をお迎えして親睦を深めることができました。



廣瀬前総長

懇親会は、高田埼玉県校友会会長による乾杯が始まりました。恒例となっている参加者全員の1分間スピーチでは、参加者それぞれから近況報告があり、和やかに進みました。



締めめの校歌斉唱は、元応援団長でもある田中法政大学校友会副会長の指揮で肩を組み、気分は学生時代。元氣よく行うことができました。

令和7年度の取り組み

就任ご挨拶

藤田川越法友会会長

このたび、令和7年度(第30回)総会において、前期に引き続き川越法友会会長の重職を担うことになった藤田明義です。今年度は当会発足30周年の記念すべき年にあたります。

関係する多くの方々との30周年の歴史に思いをはせ、思い出に残る式典を開催したいと考えております。伝統を引き継ぎ、現役の学生達が私たちを見たとき、法政を選んでよかったと感じてもらえる組織になりたいと考えています。引き続き、皆様方にはご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新体制・川越法友会役員

会長 藤田明義

副会長 倉島美恵子

中野敏浩 総務

柿森良一(新)広報

幹事長 金田友記(新)

会計 水村健司

幹事 岩田信行

山田哲典

五月女昌之

遠藤孝夫

秋間正彦

南井孝樹(新)

相原良将(新)五大学

渉外

栗原大(新)校友会渉外

監事 小高勇

吉川泰夫

顧問 吉崎秀夫

金子正之

江口實

主要事業

令和7年度川越法友会主要事業について、4つの柱に分けて説明します。

30周年記念大会



平成8年(1996年)12月

7日、吉寅で誕生した川越法友会は、今年、創立30周年を

迎えます。

会員各位はもとより、法政大学各校友会や川越市内の五大学関係者の皆様方などと一緒にお祝いしたいと考え、記念式典を企画しています。詳細は、現在、企画中ですが、楽しいイベントにしたいと考えています。今年度、お声掛けした埼玉県内の法政大学の各校友会・川越市内の五大学の関係者に加え、法政大学並びに一般社団法人法政大学校友会の方々をお迎えし、盛大に開催したいと考えています。

1 日時

令和8年2月14日(土)

15時から

2 会場 川越プリンスホテル

五大学連携会員拡大事業推進

会員増強は、かねてから五大学(法政大学、早稲田大学、慶應義塾大学、明治大学、立教大学)校友会の共通の悩みであります。五大学で力を合わせて取り組もうと、各校友会の幹事長を中心に企画を練ってまいりましたが、コロナ禍により中断を余儀なくされてしまいました。五大学の交流を復活し、協

力しながら会員増強を図るため、担当幹事を置き、事業を推進してまいります。

オレンジサロン開設

幹事会を、多くの校友が集える場として発展させるため、オレンジサロンと改称して、役員以外の会員の参加をしやすいし、議論の活性化を図るものです。

会員拡大(女子会員も拡大)

法政大学の男女比率は、今年5月1日現在の数値で、全学部生29,753人のうち学生部の12,444人が女性で、41.8%を占めています。

川越法友会の活動参加者については、ほぼ男性で占められているのが現状です。本会で取り組む諸事業について、女性の参加しやすい仕組み、企画が必要であると考えています。多くの方々のご意見を聞きながら、進めていきたいと考えています。性別については、多様な考えがありますので、社会的には男女に限定することは適切ではない場合があります。多様性を尊重し、多くの方が集う組織でありたいと思います

真行寺を訪ねて(その5)

清月尼と次郎靖清と茂平の

三人は向学寺へ向かったのであります。この寺には松栄禅尼という方がおり、この方は八重姫こと真行尼が本願寺にいる間、何かと面倒をみてくれたのであります。この寺に一泊やっかいになり、ここで靖清は得度することになりました。出家すれば関所での詮議は緩くなるからであります。ここから次郎靖清は善西坊と名乗るようになりました。そして松栄禅尼から八王子の心源院を訪ねることをすすめられました。心源院には、この向学寺で修行をなされたト山禅師という和尚がおられるからであります。

心源院には、信玄公の息女、つまり勝頼公の妹にあたる松姫様を匿っていたからであります。勝頼は諏訪御前が生んだものであるが松姫とすぐ上の兄、盛

信は湯川氏の女が生んだものであります。善西坊法師は真松尼と対面することができましたが親しく語り合えるほどのいとまはありませんでした。叔母と

甥としての名乗りをすませてから後は時候のことなどを話し合っただけであります。

善西坊法師、清月尼それに茂平が下思方村の心源院を発つて川越に向かったのは天正十年もあと二日で終わろうとする十二月三十日の朝のことでありました。途中、二本木村まで来た



時、清月尼が足の筋が吊れると言いつつ出た。そこからは牛車に乗りながら扇町屋の宿場に入り一泊することになった。翌日も

牛方の牛車に乗せられて、川越におかいました。川越に着いたのは午後二時近くであったであろう。真行法尼や筆頭総代の岩崎兵庫が出迎えました。天正十年十二月三十一日のことでもあります。

以上が、甲斐源氏の末裔真行尼物語の概要であります。内容が物語であるので会話の部分が出てきます。小説でありますのでフィクションの部分もありますが、基本的な歴史的事実は押さえられており、新編武蔵野風土記稿や寺の縁起に一致しているのであります。

参考文献・甲斐源氏の末裔、真行尼物語 著者・柳内賢治、発行・(株)文化新聞社

(71 経済 吉川泰夫)

新入会員紹介

相原良将 (93 文)



相原良将と申します。埼玉県比企郡川島町生まれで、結婚を機に川越に引っ越してきました。法政では文学部卒ですが、色んな縁があり、現在は株式会社スチール工業という、建設資材販売及びその工事業をする会社を営んでいます。

古来から伝わる日本文化に興味を持ちつつ、酒席では主にハイボールを飲んでいきます。皆様、どうぞ宜しくお願いします。

新井憲一 (75 経営)



75 年経営学部経営学科卒の新井憲一と申します。

川越法友会のことは、川越まつりの際に幟を立て法政大出身者に呼び掛けをされて

いますので、川越に法友会の組織があることは知っていましたが、今まで川越法友会に知己のある方がおられませんでしたので、今年度より加入させていただくこととなりました。私は川越生まれの川越育ちで、小・中・高校と川越市内の学校に通学していましたが、法政大学に進学し、会社員人生を歩み始めるまで川越以外の地を知りませんでしたし、現在は完全にタイアの上、ゴルフ以外に大して趣味もないので、ゴルフ仲間の皆さん以外にはお付き合いの方が少ないですので、皆様方と大いに親交させていただきたく、よろしくお願い申し上げます。

南井孝樹（87経営）



南井 孝樹（ミナミイタカキ）と申します。7月で60歳

になりました。中学から大学まで柔道だけに専念していたほぼ柔道馬鹿です。高校、中学、全国団体優勝。高校、全国団体準優勝と三位。大学では1年に全日本学生体重別195（今の100）kg級準優勝、2年にジュニア選抜東京195kg級優勝したのですが、大学3年に交通事故で一年入院し柔道引退、その後は学生柔道連盟にて裏方業務をしていました。卒業後は生命保険会社に35年勤務して今はビル管理の会社に勤めています。最近では都内の柔道連盟等に所属して大会の運営や少年指導に携わっています。川越に在住してまだ5年目なので教わる事ばかりではございますが宜しくご指導の程お願い致します。

原圭司（93社会）



原圭司と申します。川越市立霞ヶ関北小 ↓ 法政一中・高 ↓ 法政大学5歳から川越在住で、広告制作会社勤めを経て、現在、川越市内で非鉄スクラップ原料を取扱う(有)原商店を営んでいます。好きなこと ↓ 家族と食事する、馬を観る乗る、音楽を聴く、楽器を触る、演劇・ミュージカルを観る、本を読む、芝生の手入れ、ゴルフはたまに、野球観戦、楽しくお酒を飲む。色々、あります(笑)

今井明（92経営）



平成4年経営学部経営学科卒業となります。専門は会計学を専攻しておりました。卒業後は商社勤務5年の後、会社を退職し何故か司法書士をめざし平成12年に合格しました。

現在は川越市新富町にて事務所を構えております。主な業務は相続、動産決済、会社実務、訴訟等裁判手続、成年後見業務となっております。宜しくお願い致します。

埼玉県校友会新体制

5月31日(土)、浦和ワシントンホテルで、埼玉県校友会令和7年度総会が開催されました。高田会長が続投し、新副会長として、さいたま市法友会山口会長、川越法友会藤田会長新たに選任されました。

川越法友会会報 第46号

発行者 藤田明義
編集 藤田明義
柿森良一
岩田信行
藤田明義

連絡先 藤田明義

〒350-0062

川越市元町1-8-17

ushiwakamaru1959@icloud.com